



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国蒙牛乳業(02319)	11.44	6.52
2 中国旺旺(00151)	5.38	5.91
3 リー&ソフ(00494)	4.62	4.05
4 ワーフ(00004)	37.30	3.61
5 百麗国際(01880)	5.33	2.50
6 電能実業(00006)	72.15	2.05
7 中電控股(00002)	66.30	1.84
8 東亜銀行(00023)	23.00	1.55
9 信和置業(00083)	10.00	1.21
10 ホンコン・ファイナガス(00003)	13.78	1.17

▼値下がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 華潤電力控股(00836)	12.02	-8.10
2 AIAグループ(01299)	39.40	-8.05
3 サズ・ファイナ(01928)	24.95	-6.90
4 中国人寿保険(02628)	17.60	-6.28
5 キャセイ・パシフィック(00293)	11.44	-6.08
6 華潤置地(01109)	18.06	-4.65
7 交通銀行(03328)	4.51	-4.25
8 新世界発展(00017)	6.04	-4.13
9 HSBC(00005)	52.35	-3.94
10 恒基兆業地産(00012)	40.35	-3.93

▼今週の主なイベント

- 2月8日(月)
 - 【中国】旧正月連休で休場(12日まで)
 - 【香港】旧正月連休で休場(10日まで)
- 2月10日(水)
 - 【米国】イエレン FRB 議長の議会証言(11日まで)

【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	15年末株価
NYダウ	16,204.97	-211.61	-1.29	-1.59	-7.00	17,425.03
NASDAQ	4,363.14	-146.42	-3.25	-5.44	-12.87	5,007.41
日経225	16,819.59	-225.40	-1.32	-3.99	-11.63	19,033.71
上海総合	2,763.49	-17.53	-0.63	0.95	-21.92	3,539.18
滬深300(CSI300)	2,963.79	-20.97	-0.70	0.60	-20.56	3,731.01
ハンセン	19,288.17	105.08	0.55	-2.01	-11.98	21,914.40
H株	8,054.87	80.47	1.01	-2.26	-16.63	9,661.03

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は2.0%安と反落、上海総合指数は0.9%高

ハンセン指数は1週間で2.0%安と反落。週前半は1日に発表された中国の製造業PMIの悪化を嫌気した売りで軟調に推移。原油相場の下落も重なり、3日にはハンセン指数が終値で再び節目の19000ポイントを割り込んだ。ただ、その後は原油相場の上昇や米利上げ観測の後退を受けて続伸の展開となった。上海総合指数は1週間で0.9%高と反発。旧正月の連休を前に方向感に乏しい展開が続いたが、中国人民銀行による連日の資金供給が相場の下支え要因となった。

今週の展望:香港市場は海外市場次第の展開、本土市場は1週間の休場

香港市場は10日まで旧正月の連休のため、週後半の2日間の取引。連休入りで香港や本土発の材料に乏しく、海外市場の動向に左右される展開となりそうだ。先週末の米雇用統計を受けて3月の米利上げ観測は後退しているが、逆に米経済の先行き不透明感が高まっている。原油相場も再び下落しており、リスク回避の流れが続く公算が大きい。10-11日に予定されているイエレンFRB議長の議会証言で、市場の動揺を落ち着かせることができるかどうか注目される。なお、本土市場は旧正月の連休で1週間の休場となる。

▼今週の期待材料

- ◆全国人民代表大会が3月5日に北京で開幕、開幕を前に政策期待が高まる可能性も
- ◆10-11日にイエレンFRB議長の議会証言、市場の動揺を落ち着かせることができるかどうか注目
- ◆旧正月期間中の中国の消費動向に注目集まる、活発な消費が確認できれば相場にとってプラス材料に

▼今週の懸念材料

- ◆1月の米雇用統計で非農業部門雇用者数は市場予想を下回る弱い内容に、米景気の先行き懸念強まる公算
- ◆中国の追加金融緩和期待が後退、中国人民銀行は預金準備率の引き下げに消極的姿勢示す
- ◆1月末時点の中国の外貨準備高は前月末に比べ995億米ドル減少、資金流出への警戒感が続く公算

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 石薬集団(01093): 中国当局から28種類の新薬について臨床試験開始の認可取得
- ☆ 華潤置地(01109): 1月の不動産販売額は20%増加、販売面積も34%増と好調
- ☆ 中国人民保険(01339): 15年本決算は約4割増益の見通し、子会社業績の拡大が寄与
- ☆ 中国人民財産保険(02328): 15年本決算は投資収益の増加で約4割増益の見通し
- ☆ 中国アルミ(02600): 親会社が断続的に株式買い増し、持ち株比率は35.7%に拡大
- ☆ 広東粵運交通(03399): 15年本決算は30%以上増益の見通し、旅客輸送事業が貢献
- ◇ スカイワース(00751): 1月のテレビ販売台数は10%増加、販売額は7%減少
- ◇ グリーンタウン(03900): 1月の不動産販売額は2%減少、販売面積は9%増
- ★ 越秀地産(00123): 15年本決算は50-60%減益の見通し、コア利益も最大25%減少
- ★ 遠洋地産(03377): 1月の不動産販売額は6%減、販売面積も27%減と大幅に減少

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。